

令和2年4月23日

平塚ロータリークラブ  
会員の皆様へ

平塚ロータリークラブ  
会長 清水 裕

皆さま、こんにちは。

新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、緊急事態宣言も全国に発出されました。皆様、いかにお過ごしでしょうか。国、県の支援策も、マスク、休業協力金、10万円一律給付と様々打ち出されていますが、事業運営についての抜本的な対策がまだまだ不十分と言わざるを得ません。会社や組織等運営にとって大変な状況下であり、それぞれのトップとしての対策に日々奮闘されていることと存じます。くれぐれも、健康にはご留意願います。

それでは、まずロータリーの状況報告です。

- ① (地区) ガバナー事務所 20日2名常駐 4/21-5/6 在宅勤務 メールのみ対応
- ② (地区) ロータリーの友 5月号4月配本なし 5.6月合併号6月配布
- ③ (第8G) 5/17 ポリオ寄付中止に伴い 各クラブ参加費半額をポリオ寄付に流用
- ④ (平塚) 事務局勤務 5月6日まで 火曜木曜金曜 10:00-16:00 勤務
- ⑤ (平塚) 臨時理事役員会 5月11日(月) 13時
- ⑥ (平塚) 5/9 春の家族会 中止
- ⑦ (平塚) 5/7 5/14 例会 メール等によるオンライン例会を試行

(お詫び) 4/23 臨時理事役員会の延期に伴い、上記⑤⑥⑦についてのご承認を得るべく、理事役員会の方々に文書をお送りしましたが、時間的に切迫していたためにご回答の期限が大変短くなってしまったことをお詫び申し上げます。

来週あたりの国や県の新型コロナ対策についての見解を待つことになるとは思いますが、長期戦は避けられない状況だと思えます。今後のロータリー運営については、理事役員会のご意見を聞き、地区からの情報も参考にして方向性を探ってまいります。

(忙中閑あり) ソーシャルディスタンス(社会的距離の保持)は、いまや世界共通語になってしまったようです。コロナ感染予防のため、人との距離を概ね2メートル以上開けること。毎日のように繰り返し新聞、テレビ、ネットで訴えられています。有名企業も、そのロゴを離してこのことに一役買っているようです。

テレワーク、ネット会議、遠隔授業、ネット飲み会など、仕事も勉強も飲み会までネットを使って接触を避ける方法を探っています。でも結局、人とはなにがしかの形で繋がっていないと、やはり社会生活は営めないことの証明なんですね。ネットでこんな言葉を見つけました。

しばらくは離れて暮らす **コ** と **ロ** と **ナ**

つぎ逢う時は **君** という字に

わかりましたか?少々解説すると **君** という漢字を分解すると **コ** **ロ** **ナ** になるんですね。在宅勤務で、暇を持て余している人でしょうか、良く考えましたよね。

まだまだ先の見えないコロナ禍ではありますが、ご自分やご家族の健康をお守り頂きますようお願いいたします。上記の言葉ではありませんが、今は離れ離れですが、君(皆さん)に会えるその日を楽しみにしております。